

令和7年度 調布市立第七中学校 指導計画・評価計画表【3年 英語科】

観点 ① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

単元指導	観点	単元の評価基準（学習評価）	具体的評価規準（おおむね満足はB）	評価方法・場面	弱点克服
共通	③	・振り返りシートを記入し、自身の成果や課題を把握し、自身の課題に合わせた学習に取り組もうとしている。	・Lesson ごとに振り返りシートを記入し、自身の学習状況を把握させ、学習に対する前向きな態度を評価する。 - 条件①学んだことや学んだことをどう活用しようとしているかを記入している。 - 条件②自身の課題克服に向けて、どう取り組もうとしているかを記入している。 - A:①②を満たしている - B:①を満たしている - C:Bに満たしていない	・活動の観察 ・振り返りシート	・少人数授業 ・個別指導
Lesson 1 Join Us 〔復習〕現在完了形（経験用法・完了用法）	① ②	・現在完了形（経験用法・完了用法）の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在完了形（経験用法・完了用法）の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。 ・現在完了形（継続用法）の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・現在完了形（継続用法）の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	【知識】 現在完了形（経験用法・完了用法）の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 現在完了形（経験用法・完了用法）などを活用して、これまで訪れた場所について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 現在完了形（経験用法・完了用法）などを活用して、身近な課題の解決策について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) これまでに経験したことなどについて、現在完了形	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	・少人数授業 ・個別指導

		◎海外の中学生に紹介するために、最近夢中になっていることや打ち込んでいることについて、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。 ◎目的地への行き方を決めるために、(運行状況に着目し、) 駅のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えることができる。	(経験用法・完了用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 友だちが困っていることについて、現在完了形(経験用法・完了用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) これまでに経験したことなどについて、現在完了形(経験用法・完了用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 友だちが困っていることについて、現在完了形(経験用法・完了用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 【知識】 現在完了形(継続用法) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (R) 現在完了形(継続用法) などを活用して、イベントの詳細について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 示された写真について、現在完了形(継続用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 示された写真について、現在完了形(継続用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 【知識】 現在完了形(継続用法) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (R) 現在完了形(継続用法) などを活用して、イベントの		
--	--	--	---	--	--

			詳細について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 示された写真について、現在完了形(継続用法)などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 示された写真について、現在完了形(継続用法)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 (SP) 海外の中学生に紹介するために、最近夢中になっていることや打ち込んでいることについて、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SP) 海外の中学生に紹介するために、最近夢中になっていることや打ち込んでいることについて、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。		
Lesson 2 The Power of Music □ 現在完了進行形の肯定文・疑問文 □ 〈help+A+動詞の原形〉 □ 〈It is ... (for A) to ~.〉	1 2	・現在完了進行形の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在完了進行形の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。 ・〈help+A+動詞の原形〉の意味や働きを理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・〈help+A+動詞の原形〉の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。 ・〈It is ... (for A) to ~.〉の意味や働きを理解し、それ	【知識】 〈It is ... (for A) to ~.〉の意味や働きを理解している。 【技能】 (R) 〈It is ... (for A) to ~.〉などを活用して、楽しいと思うことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 環境を守るために大切なことについて、〈It is ... (for A) to ~.〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝える技能を身につけている。 (W) 環境を守るために大切なことについて、〈It is ... (for A) to ~.〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	・少人数授業 ・個別指導

		を含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・〈It is ... (for A) to ~.〉の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。			
Lesson3 Cranes for Peace ☐ 受け身	1 2	・受け身の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・受け身の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。 ・受け身 (by ...の文) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・受け身 (by ...の文) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	【知識】 受け身の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 受け身などを活用して、名産品について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 受け身などを活用して、歴史的建造物について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 教室にあるものについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 説明を受けたことについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 教室にあるものについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 説明を受けたことについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 【知識】 受け身 (by ...の文) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 受け身 (by ...の文) などを活用して、旅行の思い出について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 受け身 (by ...の文) などを活用して、旅行で訪れた場所について書かれた文の内容を読み取る技能を身に	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	・少人数授業 ・個別指導

			つけている。 (SP) 好きな曲や本について、受け身 (by ...の文) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 最近、衝撃を受けたことについて、受け身 (by ...の文) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 好きな曲や本について、受け身 (by ...の文) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 最近、衝撃を受けたことについて、受け身 (by ...の文) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。		
Lesson4 Bollywood Movies ☐ 後置修飾 (動詞の-ing形) ☐ 後置修飾 (過去分詞) ☐ < be glad to ...>	1 2	・後置修飾(動詞の-ing 形)の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・後置修飾(動詞の-ing 形)の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。 ・後置修飾(過去分詞)の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・後置修飾(過去分詞)の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。 ・<be glad to ...>の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・<be glad to ...>の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	【知識】 後置修飾(動詞の-ing 形)の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 後置修飾(動詞の-ing 形)などを活用して、写真の人物について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 後置修飾(動詞の-ing 形)などを活用して、海外の映画事情について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 教科書の挿絵について、後置修飾(動詞の-ing 形)などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 好きな映画について、後置修飾(動詞の-ing 形)などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 教科書の挿絵について、後置修飾(動詞の-ing 形)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	・少人数授業 ・個別指導

			(W) 好きな映画について、後置修飾（動詞の-ing 形）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 【知識】 後置修飾（過去分詞）の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 後置修飾（過去分詞）などを活用して、ものの特徴について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 後置修飾（過去分詞）などを活用して、海外の映画について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 身の回りのものについて、後置修飾（過去分詞）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 映画を見る手段について、後置修飾（過去分詞）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 身の回りのものについて、後置修飾（過去分詞）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 映画を見る手段について、後置修飾（過去分詞）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 【知識】 〈be glad to ...〉の意味や働きを理解している。 【技能】 (R) 〈be glad to ...〉などを活用して、映画について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 相手が話した内容について、〈be glad to ...〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につ		
--	--	--	---	--	--

			けている。		
Lesson5 Translating Culture ☐ 関係代名詞 that, which (主格) ☐ 関係代名詞 who, that (主格) ☐ 〈want + A + to + 動詞の原形〉	1 2	・関係代名詞 that, which (主格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・関係代名詞 that, which (主格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。 ・関係代名詞 who, that (主格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・関係代名詞 who, that (主格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。 ・〈want + A + to + 動詞の原形〉の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・〈want + A + to + 動詞の原形〉の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	【知識】 関係代名詞 that, which (主格) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 関係代名詞 that, which (主格) などを活用して、本について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 関係代名詞 that, which (主格) などを活用して、漫画について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 動物の特徴について、関係代名詞 that, which (主格) などをを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 日本語の特定の表現について、関係代名詞 that, which (主格) などをを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 動物の特徴について、関係代名詞 that, which (主格) などをを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 日本語の特定の表現について、関係代名詞 that, which (主格) などをを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 【知識】 関係代名詞 who, that (主格) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 関係代名詞 who, that (主格) などを活用して、募集要項について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 関係代名詞 who, that (主格) などを活用して、漫画やアニメについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	・少人数授業 ・個別指導

			(SI) 職業について、関係代名詞 who, that (主格) などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 日本語の特定の語句について、関係代名詞 who, that (主格) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 職業について、関係代名詞 who, that (主格) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 日本語の特定の語句について、関係代名詞 who, that (主格) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 【知識】 〈want+A+to+動詞の原形〉の意味や働きを理解している。 【技能】 (R) 〈want+A+to+動詞の原形〉などを活用して、手伝ってほしいことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 手伝ってほしいことについて、〈want+A+to+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 手伝ってほしいことについて、〈want+A+to+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。		
Lesson6 Being Fair ☐ 関係代名詞 that, which (目的格) ☐ 後置修飾 (名詞を修飾す	1 2	・関係代名詞 that, which (目的格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・関係代名詞 that, which (目的格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。 ・後置修飾 (名詞を修飾する文) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりし	【知識】 関係代名詞 that, which (目的格) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 関係代名詞 that, which (目的格) などを活用して、ものの特徴について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	・少人数授業 ・個別指導

る文)		て、内容を捉えることができる。 ・後置修飾（名詞を修飾する文）の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	(R) 関係代名詞 that, which（目的格）などを活用して、人に気づかれにくい困難について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) お気に入りの場所について、関係代名詞 that, which（目的格）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 人に気づかれにくい困難について、関係代名詞 that, which（目的格）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) お気に入りの場所について、関係代名詞 that, which（目的格）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 人に気づかれにくい困難について、関係代名詞 that, which（目的格）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 【知識】 後置修飾（名詞を修飾する文）の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 後置修飾（名詞を修飾する文）などを活用して、ものの特徴について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 後置修飾（名詞を修飾する文）などを活用して、人に気づかれにくい困難への対処方法について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 本や映画について、後置修飾（名詞を修飾する文）などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 人に気づかれにくい困難への対処方法について、後置修飾（名詞を修飾する文）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 本や映画について、後置修飾（名詞を修飾する文）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を		
-----	--	---	---	--	--

			身につけている。 (W) 人に気づかれにくい困難への対処方法について、後置修飾（名詞を修飾する文）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。		
Lesson7 Design for Change □ 仮定法過去 (if) □ 仮定法過去 (I wish) □ 〈If I were you, I would〉	1 2	・仮定法過去 (if) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・仮定法過去 (if) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。 ・仮定法過去 (I wish) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・仮定法過去 (I wish) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。 ・〈If I were you, I would〉の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・〈If I were you, I would〉の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	【知識】 仮定法過去 (if) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 仮定法過去 (if) などを活用して、「もしタイムマシンがあったら」というテーマについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 仮定法過去 (if) などを活用して、身近なもののアイデアについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 「もしタイムマシンがあったら」というテーマについて、仮定法過去 (if) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 新しいごみ箱のアイデアについて、仮定法過去 (if) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 「もしタイムマシンがあったら」というテーマについて、仮定法過去 (if) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 新しいごみ箱のアイデアについて、仮定法過去 (if) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 【知識】 仮定法過去 (I wish) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 仮定法過去 (I wish) などを活用して、悩みや悲しかったことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 仮定法過去 (I wish) などを活用して、ナッジ理論をもとに作られたものについて書かれた文の内容を読み	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	・少人数授業 ・個別指導

			取る技能を身につけている。 (SP) 魔法を使ってかなえたいことについて、仮定法過去 (I wish) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 2 つの選択肢について、仮定法過去 (I wish) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 魔法を使ってかなえたいことについて、仮定法過去 (I wish) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 2 つの選択肢について、仮定法過去 (I wish) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 【知識】 〈If I were you, I would〉の意味や働きを理解している。 【技能】 (R) 〈If I were you, I would〉などを活用して、悩みとその解決策について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 悩みについて、〈If I were you, I would〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 悩みについて、〈If I were you, I would〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。		
Lesson 8 For Our Future ☐ 間接疑問〈SVO〉	1	・間接疑問〈SVO〉の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・間接疑問〈SVO〉の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	【知識】 間接疑問〈SVO〉の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 間接疑問〈SVO〉などを活用して、1 年間のできごとに	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価	・少人数授業 ・個別指導

□ 間接疑問 〈SVOO〉	2	・間接疑問〈SVOO〉の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・間接疑問〈SVOO〉の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	ついて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 間接疑問〈SVO〉などを活用して、今後の予定について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 中学校の思い出について、間接疑問〈SVO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 10年後の自分について、間接疑問〈SVO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 中学校の思い出について、間接疑問〈SVO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 10年後の自分について、間接疑問〈SVO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 【知識】 間接疑問〈SVOO〉の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 間接疑問〈SVOO〉などを活用して、1年間のできごとについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 間接疑問〈SVOO〉などを活用して、「なぜ外国語を学ぶのか」という問いについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 教科書の登場人物について、間接疑問〈SVOO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 「なぜ外国語を学ぶのか」という問いについて、間接疑問〈SVOO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 教科書の登場人物について、間接疑問〈SVOO〉などを	・活動の観察 ・課題提出	
------------------	---	---	---	----------------------------	--

			用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 「なぜ外国語を学ぶのか」という問いについて、間接疑問〈SVOO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。		
--	--	--	---	--	--